

Vクリア
専用

撥水

シリコンラバー採用で

雨をすばやく弾く!

替えゴム

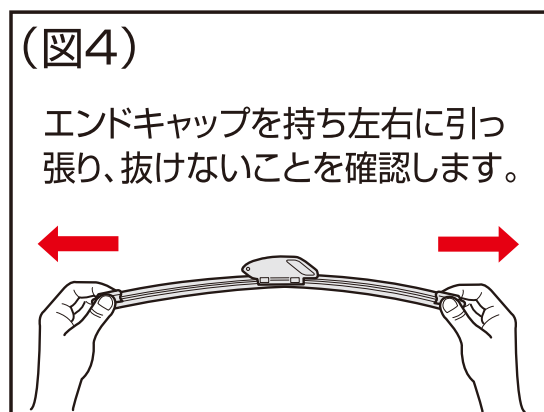
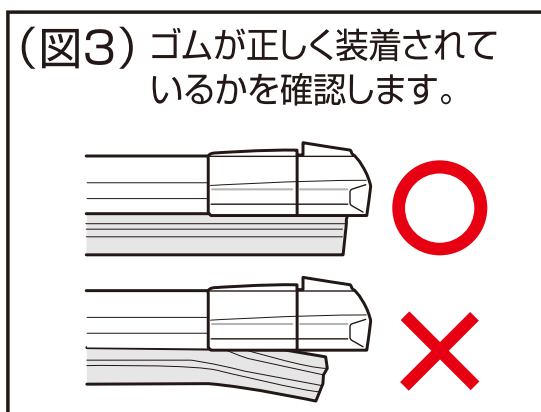
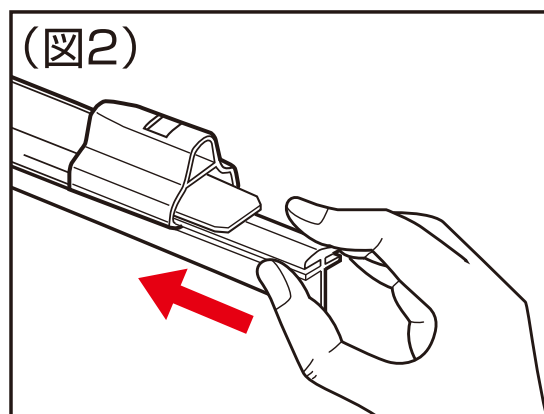
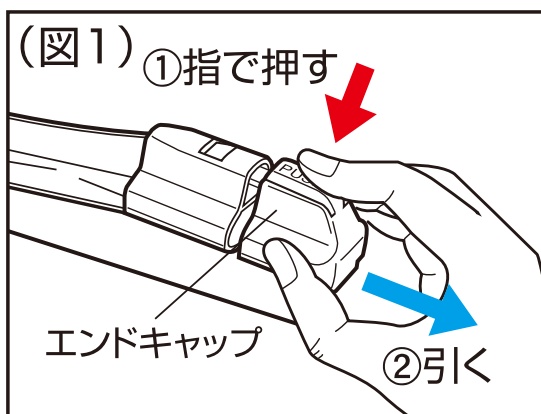
雨用
(夏用)
タイプ

ゴム交換の前に

- 1) エンジンを停止し、ワイパースイッチをOFFにしてください。ワイパーブレードがボンネットの下に格納されていたり、ワイパーアームが立てられない場合は、ワイパーブレードを交換しやすい位置まで動かし、エンジンを切ってください。
- 2) 取外し、取付け作業は、必ずワイパーが作動しない状態で行い、交換作業が終了するまでは、絶対にワイパーを作動させないでください。ケガやガラス破損の恐れがあり危険です。
- 3) 交換作業は、ケガ防止およびゴムのコーティング保護のため、軍手等を着用してください。
- 4) ワイパーアームを立ててブレードを外してから交換作業を行ってください。作業中はワイパーアームでガラス面を傷つけないため、ワイパーアーム先端にタオル等を巻いてください。

ゴム交換方法

- ① エンドキャップの「PUSH」と書いてある部分を指で押しながらエンドキャップを引き抜きます。(図1)
- ② 古いゴムを引き抜き、新しいゴムを挿入します。(図2)
- ③ エンドキャップをカチッと音がするまで、しっかりと押し込みます。
- ④ ゴムおよびエンドキャップが正規に取付けされているかを確認します。(図3・4)



撥水準備

ガラス表面の汚れ、ホコリ、砂等をキレイに落とし、その後、**ガラス面が乾いた状態で5分～10分**ワイパーを連続作動させ、撥水成分をガラスに馴染ませてください。

※撥水準備を怠ると、拭きムラ、ビビリ、撥水不足など不具合の原因となります。

使用時のご注意

- 1) 撥水コーティング剤・油膜・降雨状況や車両の状態等、ワイパーブレード(替えゴム含む)以外の要因によるビビリや鳴きが発生する場合があります。
- 2) 撥水コーティング剤を塗布した場合(撥水剤入りウォッシャー液含む)、ガラス面の摩擦抵抗が増え、車両によってはビビリや鳴きが発生する場合があります。その場合は、「撥水準備」と同様に撥水成分を馴染ませる作業を行ってください。
- 3) ゴムには、摩擦低減用の被膜をコーティングしてあります。そのため、ゴムに触ると手にコーティングが付着する場合があります。その場合は、洗剤等で洗って落としてください。
- 4) 替えゴムに各種ケミカル類、溶剤、油脂等が付着しないように注意してください。付着すると、替えゴムの性能が低下する場合があります。
- 5) ワイパーブレードおよび替えゴムは消耗品です。払拭性の低下・ヒビ・亀裂・変形等が発生した場合は、新しいものと交換してください。使用頻度にもよりますが、**交換の目安は、替えゴムは3～6ヶ月、ワイパーブレードは約2年ごとの交換をおすすめします。**
- 6) 廃棄の際は、各自治体の定める分別方法に従ってください。
- 7) 仕様および外観は予告なく変更する場合があります。